



JAPAN CENTER
FOR
INTERNATIONAL
EXCHANGE
(JCIE/JAPAN)



外国人緊急人道支援事業（HAMIS）

公開シンポジウム

「コロナ禍での支援現場の声を聞くー危機で試される在留外国人支援」

日時：2022年2月28日（月）15時30分～17時

方法：Web会議システムにより実施

次第

15:30～15:35 開会あいさつ

(公財) 日本国際交流センター 執行理事 毛受 敏浩

15:35～15:50 支援が届かない在留外国人等への人道的支援

(認定 NPO 法人) ジャパン・プラットフォーム 地域事業部長 藤原 航

15:50～16:05 コロナ禍での支援活動から見えてきた課題と成果とは

(NPO 法人) 移住者と連帯する全国ネットワーク 事務局次長 安藤 真起子

(NPO 法人) 青少年自立援助センター(YSC) 定住外国人支援事業部 責任者 田中 宝紀

(NPO 法人) 日越ともいき支援会 代表理事 吉水 慈豊

16:05～16:45 パネルディスカッション

ー在留外国人に対する緊急人道支援と自立支援の両立に向けてー

モデレーター (公財) 日本国際交流センター シニアプログラムオフィサー イ・ヘジン

16:45～16:55 質疑応答

16:55～17:00 クロージング

登壇者一覧



安藤真起子（あんど まきこ）

(NPO 法人)移住者と連帯する全国ネットワーク 事務局次長

2004 年より、横浜の寄せ場・寿町を拠点とする NGO（カラバオの会）を通して移住労働者支援の運動に参加。非正規滞在者の支援に多くたずさわる。2017 年 4 月より、移住連事務局職員。



田中 宝紀（たなか いき）

(NPO 法人)青少年自立援助センター(YSC) 定住外国人支援事業部責任者

1979 年東京都生まれ。16 才で単身フィリピンのハイスクールに留学。フィリピンの子ども支援 NGO を経て 2010 年より現職。海外にルーツを持つ子どもたちのための専門家による教育支援事業『YSC グローバル・スクール』を運営する他、日本語を母語としない若者の自立就労支援に取り組む。日本語の壁、いじめ、貧困など、こうした子どもや若者が直面する課題を社会化するために、積極的な情報発信を行っている。

Yahoo!ニュース個人オースー、朝日新聞デジタル「コメントプラス」コメンテーター、2021 年度文部科学省「外国人学校の保健衛生環境に係る有識者会議」委員、「中央教育審議会」臨時委員（初等中等教育分科会）他。著書『海外ルーツの子ども支援 言葉・文化・制度を超えて共生へ』（2021 年、青弓社）



吉水 慈豊（よしみず じほう）

(NPO 法人)日越ともいき支援会 代表理事

1969 年生まれ。浄土宗僧侶。NPO 法人日越ともいき支援会代表理事。

ベトナム人技能実習生、留学生などが若くして命を落とすことに憤りを感じ、2014 年より『命と人権を守る』支援活動を行う。日本にいる在留ベトナム人技能実習生、留学生の数は急増し、劣悪な環境に置かれている彼らの相談対応は、コロナ禍急増した。2020 年 1 月、『日越ともいき支援会』は東京都より非営利活動法人としての認可も受け、その

支援活動は相談の枠を超え、住居の確保、労使交渉にまで及ぶ。ベトナム人の命と人権を守る活動を通して、『ともにいきる』社会を実現することを目指している。